

2) 市民参加型水文化イベントの実施

①河川クルーズなど

●城北川アメニティゾーン化計画(愛称：I♡城北川プロジェクト)の実施

市民で組織する『城北川アメニティゾーン化計画実行委員会』が、城東区役所と協働し作成した行動計画であり、この計画に基づき次の活動を行っています。

城北川アメニティゾーン化計画の活動事例

◇ドラゴンボート漕船体験

「ドラゴンボートを通じた地域間交流事業」として、ペーロン少年団など他の地域の子どもたちと一緒に漕船体験を行っています。



■ドラゴンボート漕船体験

出典：大阪府城東区役所資料

ドラゴンボート

ドラゴンボートは、1名のドラマー^{注)}、10名～20名の漕ぎ手、1名の舵取りで行う競技で、日本各地の海や川や湖で行われている老若男女が楽しめるスポーツです。

大阪府下においても、本市の北港ヨットハーバーや吹田市の神崎川、そして関西国際空港など各地で競技大会や体験乗艇会が開催されています。

注) ボードの先頭に乗って太鼓をたたき、チームのペースを組み立てるポジション

出典：日本ドラゴンボート協会ホームページ

②打ち水

●打ち水イベントの実施(打ち水実施支援事業)

「大阪打ち水大作戦」の打ち初めイベントや、区民まつり、各区のイベントなどでの打ち水イベントを市民参加で行っています。また、打ち水の実施を支援するため、区民まつりなどでの打ち水を呼びかけ、打ち水に利用する下水高度処理水*を運搬・給水するとともに、バケツやひしゃくの貸出を行っています。あわせて、ヒートアイランド現象*の緩和を図ります。



■打ち水大作戦のイベント
(市役所庁舎前にて)

出典：大阪府環境局資料

*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

打ち水は、以下の区役所などのイベントで行われています。

- 都島区地域女性団体協議会 打ち水大作戦
- 此花区まちづくり会議（事務局；此花区役所）主催の打ち水大作戦
- 福島区未来わがまち会議 打ち水大作戦
- 東淀川区庁舎周辺打ち水行動 など

打ち水

江戸時代には朝夕に、夏の暑さをしのぐために、洗濯や炊事で使った水を家や店の前にまく「打ち水」が、庶民の知恵として広く行われていました。打ち水により、水が蒸発する時に周りの熱を吸収し、一時的に気温が下がる効果があります。

第4章

目標達成に向けた取組
第2節 計画目標ごとの施策
水文化の継承

③コミュニティ・ツーリズム

●大阪コミュニティ・ツーリズム推進事業の実施

大阪市の大きな魅力のひとつである「人」（市民ボランティア・NPOなど）がガイドとなり、市民主導型「まちあるき」事業などへの取組を支援し、水辺の歴史・文化を探訪するコースなどをまち歩きします。

④ウォーキングイベント

●にぎわい創出事業「中央区周遊」の実施

ボランティアガイドの案内のもと、中央区を横断する東横堀川・道頓堀川などを周遊し、区内をまち歩きします。

[再掲:協働]

●市内水辺マップの作成

(2) 水文化に係る啓発活動の推進

次のとおり、水文化に係る啓発活動を推進します。

水文化学習の実施

①出前講座など

●出前講座（河川愛護）の開催

毎年7月の河川愛護月間にあわせて、小学生を対象に市内河川の水辺で学習会を開催し、河川の歴史や水質の学習、水門を見学し、実際に水門を操作して船が通航する様子などを見学しています。



■河川愛護啓発学習会

出典：大阪市建設局ホームページ

●「淀川学」淀川環境教育講座の開催

淀川を題材として、人と自然の関わりについて、淀川の歴史や生息している動植物などの紹介を交えた講座を開催しています。

[再掲:協働]

●出前講座（下水道の役割としくみ）の開催

②展示・体験施設

●太閤(背割)下水の見学施設

太閤（背割）下水とは、豊臣秀吉による大阪城築城の際に原型が作られたと言われている石積の下水溝です。当時、大阪は淀川・大和川のデルタ地帯にできた低湿な土地であったので、道路整備と同時に町屋から出る下水を排水するための下水溝が建設されました。

この見学施設では、現在でも実際に使用されている太閤（背割）下水を、地上に設置したのぞき窓から見るすることができます。



■太閤（背割）下水
出典：大阪市建設局ホームページ

●水道記念館の利用

大阪市の水道の歴史や暮らし、天然記念物のイタセンパラやアユモドキをはじめ約200種類の淡水魚、貝類、水草などの展示を通して、大阪市の水源である琵琶湖・淀川水系の自然環境を学ぶことができる参加体験型施設です。また、大阪市の高度浄水処理*のしくみも体験できます。



■水道記念館内の展示
出典：大阪市水道記念館ホームページ

●下水道科学館の利用

地球環境を視野に入れつつ、下水道の役割、下水処理のしくみ、水の持つ性質や力などについて、楽しみながら見学者自ら操作することで学ぶことができる参加体験型施設です。

また、映像や音声で下水処理の過程を体験できます。



■下水道科学館内の展示
出典：大阪市下水道科学館ホームページ

*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

●なにわの海の時空館の利用

世界の海洋文化をはじめ、海上交通の要所として発展してきた大阪の「海の交流史」に触れながら、人々が海・船・港とどのように関わってきたのかを様々な展示を通して学ぶことができる参加体験型施設です。



■なにわの海の時空館

出典：大阪市港湾局ホームページ

●市立自然史博物館の利用

「自然のしくみ」「自然の歴史」「人と自然の関わり」をテーマに展示を行っています。また、野外での自然観察会、講演会、ワークショップなども開催し、自然に親しみ、自然を理解し、自然を大切にする心の育成を図る参加体験型施設です。



■大阪市立自然史博物館の
ネイチャースクエアでの展示

出典：大阪市立自然史博物館
ホームページ

市立自然史博物館の活動事例

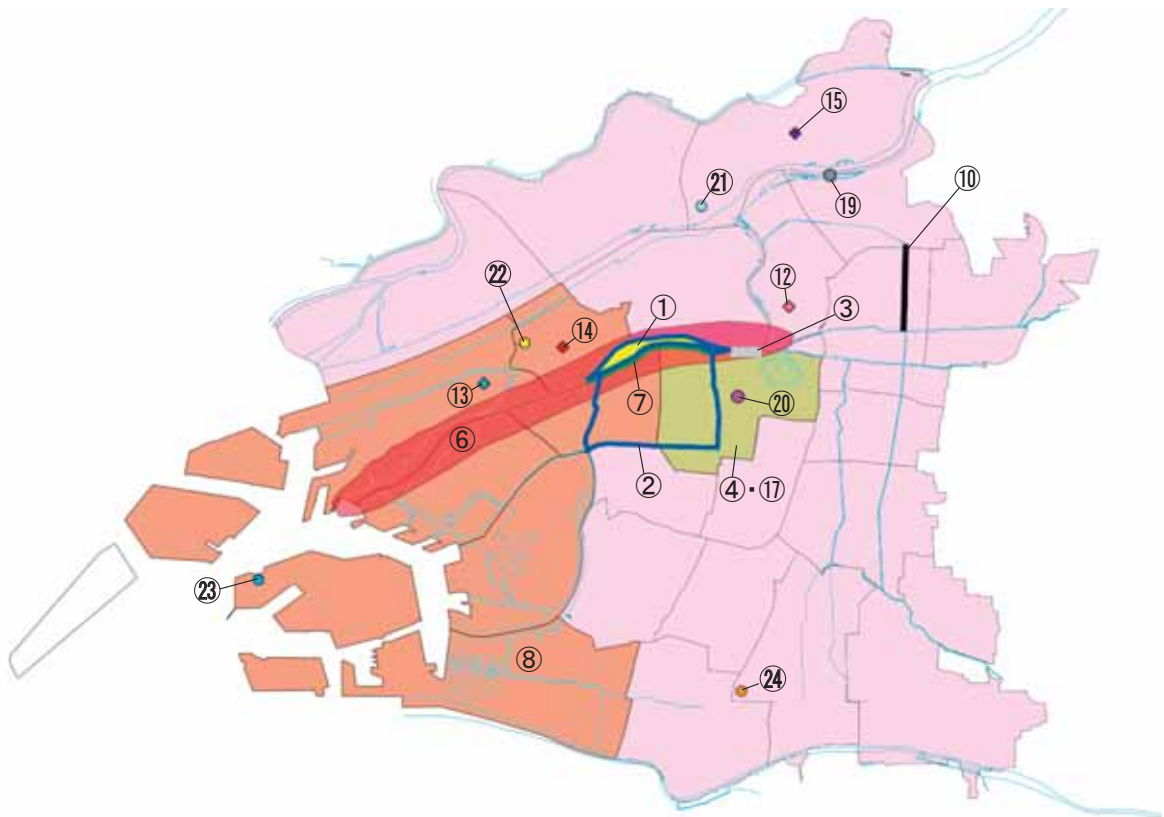
◇プロジェクトUの実施

大和川と淀川を対象に生物や水質について調査、資料収集及びその成果の公開などを行った「プロジェクトY」に引き続き、大和川本流と淀川本流に挟まれた地域の自然についての調査と資料収集を市民とともに実施しています。

■水文化の継承に関わる施策一覧

番号	施策名	凡例	場所
①	OSAKA 光のルネサンスの実施		中之島周辺
②	橋梁などのライトアップ事業の実施		水の回廊
③	舟運まつりの開催		八軒家浜周辺
④	橋洗いブラッシュアップ大作戦の実施		中央区
⑤	水辺のにぎわい魅力創出事業の実施		市内各所
⑥	「魅力あるリバーフロント形成に向けた基本方針」の策定		安治川地区・中之島地区
⑦	水辺の緑による中之島の景観向上事業（護岸緑化）の実施		土佐堀川南側護岸
⑧	川と海をつなぐ舟運にぎわいまちづくり事業の実施		福島区・此花区・西区・港区・大正区・住之江区
⑨	水と歴史の都 大阪ウォークの実施		市内各所
⑩	城北川アメニティゾーン化計画（愛称：I♡城北川プロジェクト）の実施		城北川
⑪	打ち水イベントの実施（打ち水実施支援事業）		市内各所
⑫	都島区地域女性団体協議会 打ち水大作戦		都島区
⑬	此花区まちづくり会議（事務局：此花区役所）主催の打ち水大作戦		此花区
⑭	福島区未来わがまち会議 打ち水大作戦		福島区
⑮	東淀川区庁舎周辺打ち水行動		東淀川区
⑯	大阪コミュニティ・ツーリズム推進事業の実施		市内各所
⑰	にぎわい創出事業「中央区周遊」の実施		中央区
⑱	出前講座（河川愛護）の開催		市内各所
⑲	「淀川学」淀川環境教育講座の開催		旭区
⑳	太閤（背割）下水の見学施設		南大江小学校（中央区）
㉑	水道記念館の利用		水道記念館
㉒	下水道科学館の利用		下水道科学館
㉓	なにわの海の時空館の利用		なにわの海の時空館
㉔	市立自然史博物館の利用		自然史博物館

※再掲施策については、施策を説明している計画目標の施策マップに掲載しています。



※番号⑤⑨⑪⑯⑱の施策は市内各所で行われています。

■水文化の継承に関わる施策マップ